



ホストとクラスタの管理

SANtricity software

NetApp
August 22, 2025

目次

ホストとクラスタの管理	1
デフォルトのホストタイプの変更	1
ボリュームの割り当て解除	1
ホストまたはホストクラスタの削除	2
ホスト接続レポートの設定	3

ホストとクラスタの管理

デフォルトのホストタイプの変更

ストレージレイレベルでデフォルトのホストタイプを変更するには、[デフォルトのホストオペレーティングシステムの変更]設定を使用します。通常、デフォルトのホストタイプは、ホストをストレージレイに接続する前、または追加のホストを接続するときに変更します。

タスクの内容

次のガイドラインに注意してください。

- ストレージレイに接続するすべてのホストのオペレーティングシステムが同じ場合（同種のホスト環境）は、オペレーティングシステムに合わせてホストタイプを変更します。
- ストレージレイに接続するホストに異なるオペレーティングシステムのホストが混在している場合は（異機種ホスト環境）、ホストのオペレーティングシステムの大部分に一致するホストタイプに変更します。

たとえば、8つの異なるホストをストレージレイに接続し、そのうち6つでWindowsオペレーティングシステムを実行している場合は、Windowsをデフォルトのホストオペレーティングシステムタイプとして選択する必要があります。

- 接続されているホストの大部分でオペレーティングシステムが異なる場合は、ホストタイプを[工場出荷時のデフォルト]に変更します。

たとえば、8つの異なるホストをストレージレイに接続し、そのうち2つでWindowsオペレーティングシステムを実行している場合、3つでVMwareオペレーティングシステムを実行しています。さらに、別の3つのOSでLinuxオペレーティングシステムを実行している場合は、デフォルトのホストオペレーティングシステムタイプとしてFactory Defaultを選択する必要があります。

手順

1. メニューを選択します。[設定][システム]。
2. 下にスクロールして「その他の設定」を選択し、「デフォルトのホストOSタイプの変更」をクリックします。
3. デフォルトとして使用するホストオペレーティングシステムタイプを選択します。
4. [変更（Change）]をクリックします。

ボリュームの割り当て解除

ホストまたはホストクラスタからボリュームへのI/Oアクセスが不要になった場合は、ホストまたはホストクラスタからボリュームの割り当てを解除します。

タスクの内容

ボリュームの割り当てを解除する際は、次のガイドラインに注意してください。

- 最後に割り当てられたボリュームをホストクラスタから削除する際に、特定のボリュームが割り当てられているホストがホストクラスタにある場合は、最後に割り当てられたボリュームを削除する前にそれらの割り当てを削除または移動してください。
- ホストクラスタ、ホスト、またはホストポートがオペレーティングシステムに登録されたボリュームに割り当てられている場合は、それらのノードを削除する前に登録をクリアする必要があります。

手順

1. メニューから「Storage [Hosts]」を選択します。
2. 編集するホストまたはホストクラスタを選択し、*ボリュームの割り当て解除*をクリックします。

現在割り当てられているすべてのボリュームを示すダイアログボックスが表示されます。

3. 割り当てを解除する各ボリュームの横にあるチェックボックスを選択するか、テーブルヘッダーのチェックボックスを選択してすべてのボリュームを選択します。
4. Unassign *をクリックします。

結果

- 割り当てを解除したボリュームは新しい割り当てに使用できます。
- 変更がホストで設定されるまでは、ボリュームはホストオペレーティングシステムで認識されたままです。

ホストまたはホストクラスタの削除

ホストまたはホストクラスタを削除できます。

タスクの内容

ホストまたはホストクラスタを削除する際は、次のガイドラインに注意してください。

- ボリュームの割り当てはすべて削除され、関連付けられたボリュームを新しい割り当てに使用できるようになります。
- ホストが属しているホストクラスタに固有の割り当てがある場合、ホストクラスタは影響を受けません。ただし、ホストが属しているホストクラスタに他の割り当てがない場合は、ホストクラスタと他の関連付けられたホストまたはホストポート識別子にデフォルトの割り当てが継承されます。
- ホストに関連付けられていたホストポート識別子は未定義になります。

手順

1. メニューから「Storage [Hosts]」を選択します。
2. 削除するホストまたはホストクラスタを選択し、* Delete *をクリックします。

確認のダイアログボックスが表示されます。

3. 処理を実行することを確認し、* Delete *をクリックします。

結果

ホストを削除すると、システムは次の処理を実行します。

- ホストを削除し、該当する場合はホストクラスタから削除します。
- 割り当てられているボリュームへのアクセスを削除します。
- 関連付けられているボリュームの割り当てを解除します。
- ホストに関連付けられているホストポート識別子の関連付けを解除します。

ホストクラスタを削除すると、システムによって次の処理が実行されます。

- ホストクラスタとそれに関連付けられているホスト（存在する場合）を削除します。
- 割り当てられているボリュームへのアクセスを削除します。
- 関連付けられているボリュームの割り当てを解除します。
- ホストに関連付けられているホストポート識別子の関連付けを解除します。

ホスト接続レポートの設定

ホスト接続レポートを有効にすると、コントローラと設定されているホストの間の接続がストレージレイで継続的に監視され、接続が中断された場合にアラートが表示されるようになります。この機能はデフォルトで有効になっています。

タスクの内容

ホスト接続レポートを無効にすると、接続またはストレージレイに接続されているホストに関するマルチパスドライバの問題は監視されなくなります。



ホスト接続レポートを無効にすると、コントローラのリソース利用率を監視および調整する自動ロードバランシングも無効になります。

手順

1. メニューを選択します。[設定][システム]。
2. 下にスクロールして「* Additional Settings」(その他の設定)を表示し、「* Enable / Disable Host Connectivity Reporting *」(ホスト接続レポートの有効化/無効化

このオプションの下のテキストは、現在有効になっているか無効になっているかを示します。

確認のダイアログボックスが開きます。

3. 続行するには、[はい]をクリックします。

このオプションを選択すると、機能の有効と無効を切り替えることができます。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。